

推奨品選定要綱

(目的)

第1条 小牧市内で製造又は販売されている土産品の中から、郷土色等に優れた物を推奨品とすることにより、小牧の特産品等の育成・発掘・振興に寄与することを目的とする。

(対象商品)

第2条 推奨品の対象商品は、次のいずれかに該当すること。

(1) 小牧山城、信長、家康、秀吉、麒麟の花押、石垣、小牧・長久手の合戦、こまき山(小牧市のゆるキャラ)など小牧の名所・歴史に因んだ商品。

(2) 名古屋コーチン、桃、ぶどう、えび芋など小牧の産品を原材料とする商品。

(3) 観光の魅力発信に繋がるものとして、会長が認めた商品。

2 食品の場合は5日以上賞味期限が保証されていること。

(推奨品の認定)

第3条 推奨品は、選定会を行い(一社)小牧市観光協会会長(以下、「会長」とする)が認定する。

2 認定期間は2年間とする。ただし、認定期間を更新することができる。

3 認定期間中において、選定基準に関する項目で変更が生じたときは、(一社)小牧市観光協会へ変更届(様式1)を提出しなければならない。

4 推奨品には、認定証を授与する。

(選定会)

第4条 選定会は20名以内の委員で構成し、会長が委嘱する。

2 委員の任期は2年とする。ただし、再任を妨げない。

3 選定会の実施について必要な事項は別に定める。

(応募の資格)

第5条 推奨品の応募をする者は、次の各号のいずれにも該当すること。

2 (一社)小牧市観光協会の正会員であること。但し、申請時に正会員の入会の申し込みをする者は応募できる。

3 第1条の規定に関わらず、市外で事業を行っている場合でも、会長が認めた場合は応募できる。

(応募の手続き)

第6条 推奨品の認定を受けようとするものは、所定の期日までに推奨品認定申請書(様式2及び様式3)に必要事項を記載のうえ認定を受けようとする商品のPR画像を添付し申し込むものとする。

2 認定の更新を受けようとするものは、前項の手続きに準ずる。

(推奨品の販売)

第7条 推奨品の認定を受けた商品は「推奨品」として販売することができる。

2 推奨品の認定を受けた商品は、小牧駅前観光案内所及び市内、市外で行われる観光イベント等において販売することができる。推奨品の販売については、別に定める「推奨品等販売要領」によるものとする。

(認定の取消し)

第8条 推奨品の認定を受けた商品であっても、特別の理由がなく認定後3ヶ月を経ても発売できない場合又は公正競争規約など法令に違反していることが判明した場合は、認定を取り消すものとする。

(選定・更新の基準)

第9条 選定・更新は、別に定める「推奨品選定基準」によるものとする。

(雑則)

第10条 本要綱に定めるもののほか、必要な事項は、会長が定めるものとする。

附則

この要綱は、令和7年11月18日から施行する。

【様式1】

年 月 日

変 更 届

(一社) 小牧市観光協会 様

申請者 住所

(法人、団体の場合は、主たる事業所の所在地)

氏名

(法人、団体の場合は、名称及び主たる代表者の職名・氏名)

推奨品選定要綱第3条の規定により、下記申請項目に変更が生じたので届出ます。

記

変更前

変更後

推奨品認定（更新）申請書

（一社）小牧市観光協会長 様

申請者 住所

（法人、団体の場合は、主たる事業所の所在地）

氏名

（法人、団体の場合は、名称及び主たる代表者の職名・氏名）

推奨品選定要綱第6条の規定により、下記について推奨品の認定を受けたいので、関係書類を添えて申請します。

記

1. 新規継続の別 新規 / 更新

2. 申請者の概要

名称又は屋号		
製造又は販売を行う 事業所の所在地	製造 ・ 販売（○をつけて下さい） 〒	
担当者氏名		
	TEL	FAX
Eメールアドレス		
HPアドレス		
正会員・非会員	（一社）小牧市観光協会の正会員は1、非正会員は2に○をつけてください。 1. 正会員 2. 非正会員	

※非正会員の申請者は、別紙入会申込書を添付してください。

※小牧市外で商品の製造を行っている場合は、その認否を正副会長会に諮り、会長が認めた場合に審査の対象とします。

【様式 3】

推奨品認定申請商品

		申請者名	
ふりがな 商品名			
該当部門	※該当する部門に○をつけてください。 1. 菓子・食品 2. その他		
該当事項 (第 2 条第 1 項)	※該当する事項に○をつけ、その内容を具体的に記入してください。 1 小牧山城、信長、麒麟の花押、石垣、家康、小牧・長久手の合戦、こまき山(小牧市のゆるキャラなど小牧の名所・歴史に因んだ商品。 2 名古屋コーチン、桃、ぶどう、えび芋など小牧の産品を原材料とする商品。 3 観光の魅力発信に繋がるものとして、会長が認めた商品。		
販売価格	数量(内容量)	小売価格(税込)	
商品説明 (アピールポイント)			
賞味期限	日 ※5 日以上あること。		
保存方法			
食品の表示	※以下の項目について該当する場合はレ点をつけてください。 <input type="checkbox"/> 食品衛生法、不当景品類及び不当表示防止法、観光土産品の表示に関する公正競争規約、その他関係法令に違反していない。		

※第 2 条第 1 項第 3 号の申請商品については、その認否を正副会長会に諮り、会長が認めた場合に審査の対象とします。

※商品の画像データをメールにて送付してください。画像は推奨品選定会に使用するほか、推奨品に認定された場合はホームページ掲載写真としても使用いたします。

※商品(店舗)等に関するパンフレット等がありましたら添付してください。

推奨品選定基準

1 目的

この選定基準は、推奨品選定要綱第9条の規定により次のように定めるものとする。

2 審査項目

(1) 菓子・食品部門

- ① 郷土色(第2条第1項第1号・第2号)・観光の魅力発信(第2条第1項第3号)
- ② 趣向(表現の豊かさ・センス・見栄え)
- ③ 商品と価格のバランス
- ④ 味覚
- ⑤ アピール度

※観光土産品の表示に関する公正競争規約について

菓子・食品部門は、『観光土産品の表示に関する公正競争規約(全国観光土産品公正取引協議会設定)』に定められている下記事項が遵守されていることが前提となります。

①必要表示事項

消費者の適切な商品選択の目安として必ず表示しなければならない事項を、容器または包装に表示すること。

②過大な包装の禁止

内容量を誤認されるおそれがある容器または包装を用いてはならない。

(アゲゾコ・ガクブチ・アンコなど)

③特定事項の表示基準

あいまいな表現や消費者に過度の期待を抱かせるような表示をしないこと。

④不当表示の禁止

本物でないものを本物であるかのような表示、特定の原材料を使用していないのに使用しているかのような表示など。

(2) その他の部門

- ① 郷土色(第2条第1項第1号)・観光の魅力発信(第2条第1項第3号)
- ② 意匠(創造性、美術性、堅牢性)
- ③ 商品と価格のバランス
- ④ アピール度

3 審査方法

- ① 項目ごとに5点満点で点数を記入
- ② 「合計」の欄に合計の点数を記入

4 認定基準

選定の有無は、選定委員全員の総合計が6割以上のものを認定商品とする。

例) 選定委員10人で菓子・食品部門の場合

5項目各5点満点で合計250点中、150点以上のものを認定商品とする。

5 更新の場合

2(1)「観光土産品の表示に関する公正競争規約」が順守されているかを審査し、可または否を記入するものとする。

可が審査員の6割超えたものは更新を認定するものとする。

附則

この基準は、令和7年11月19日から施行する。